

令和8年度

下水道事業会計予算書

大阪府南河内郡太子町

目 次

(予 算)

令和8年度 太子町下水道事業会計予算	1
--------------------	---

(予算に関する説明書)

令和8年度 太子町下水道事業会計予算実施計画	3
令和8年度 太子町下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	5
給与費明細書	6
債務負担行為に関する調書	8
令和7年度 太子町下水道事業会計予定損益計算書	9
令和7年度 太子町下水道事業会計予定貸借対照表	10
令和8年度 太子町下水道事業会計予定損益計算書	12
令和8年度 太子町下水道事業会計予定貸借対照表	13
注記表	15

(予算参考資料)

令和8年度 太子町下水道事業会計予算明細書	16
-----------------------	----

議案第21号

令和8年度太子町下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和8年度太子町下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	排水区域	244 ha
(2)	年間有収水量	934,309 m ³
(3)	一日平均有収水量	2,559 m ³
(4)	建設改良事業	100,188 千円
	うち公共下水道整備事業費	89,021 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第1款	下水道事業収益	322,253 千円
第1項	営業収益	133,122 千円
第2項	営業外収益	184,397 千円
第3項	特別利益	4,734 千円

支出

第1款	下水道事業費用	333,937 千円
第1項	営業費用	313,213 千円
第2項	営業外費用	20,259 千円
第3項	特別損失	65 千円
第4項	予備費	400 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額82,175千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,153千円、過年度分損益勘定留保資金27,603千円及び当年度分損益勘定留保資金49,419千円で補てんするものとする。)

収入

第1款	資本的収入	171,170 千円
第1項	企業債	81,600 千円
第2項	他会計出資金	56,768 千円
第3項	国庫補助金	32,120 千円
第4項	負担金	682 千円

支出

第1款	資本的支出	253,345 千円
第1項	建設改良費	100,188 千円
第2項	企業債償還金	153,157 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
太子町水洗便所改造資金 融資あっせんに伴う損失補償	償還期限から履行の日まで	回収不能元金、利息及びその延滞利息

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおり定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業債	千円 46,000	証書借入 又は 証券発行	年5.0%以内 (但し、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。但し、下水道財政その他の都合により償還期限及び据置期間を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。
流域下水道事業債	千円 11,100			
下水道事業債 (特別措置分)	千円 7,800			
資本費平準化債	千円 16,700			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 収益的支出における各項間の流用
- (2) 資本的支出における各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 24,656 千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業会計助成のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、82,133千円である。

令和8年2月27日 提出
太子町長 田中祐二

令和8年度 太子町下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

1 収入

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1	下水道事業収益		322,253	
	1	営業収益	133,122	
		1 下水道使用料	132,393	
		2 雨水処理負担金	728	
		3 その他営業収益	1	
	2	営業外収益	184,397	
		1 受取利息	1	
		2 補助金	90,213	
		3 長期前受金戻入	94,167	
		4 雑収入	16	
	3	特別利益	4,734	
		1 過年度損益修正益	1	
		2 その他特別利益	4,733	

2 支出

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1	下水道事業費用		333,937	
	1	営業費用	313,213	
		1 管渠費	27,883	
		2 総係費	28,143	
		3 流域下水道維持管理負担金	67,414	
		4 減価償却費	189,226	
		5 資産減耗費	547	
	2	営業外費用	20,259	
		1 支払利息	15,259	
		2 消費税及び地方消費税	5,000	
	3	特別損失	65	
		1 過年度損益修正損	65	
	4	予備費	400	
		1 予備費	400	

資本的収入及び支出

1 収入

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的収入			171,170	
	1 企業債		81,600	
		1 企業債	81,600	
	2 他会計出資金		56,768	
		1 他会計出資金	56,768	
	3 国庫補助金		32,120	
		1 国庫補助金	32,120	
	4 負担金		682	
1 負担金		682		

2 支出

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的支出			253,345	
	1 建設改良費		100,188	
		1 管渠整備費	89,021	
		2 流域下水道建設負担金	11,167	
	2 企業債償還金		153,157	
1 企業債償還金		153,157		

令和8年度太子町下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 11,089
減価償却費	189,226
固定資産除却費	547
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 92
長期前受金戻入額	△ 94,167
受取利息	△ 1
支払利息	15,259
未収金の増減額(△は増加)	△ 1,377
未払金の増減額(△は減少)	9,344
預り金等の増減額(△は減少)	△ 12,446
小計	95,204
利息の受取額	1
利息の支払額	△ 15,259
業務活動によるキャッシュ・フロー①	79,946

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 87,586
補助金、負担金等による収入	29,820
投資活動によるキャッシュ・フロー②	△ 57,766

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	81,600
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 153,157
他会計からの出資による収入	56,768
財務活動によるキャッシュ・フロー③	△ 14,789

資金増減額(①+②+③)	7,391
資金期首残高	14,637
資金期末残高	22,028

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福 利 費	合 計	備 考
		給 料	職員手当	計			
本 年 度	3 (0)	11,482	9,112	20,594	4,062	24,656	
前 年 度	3 (0)	11,735	9,846	21,581	4,056	25,637	
比 較	0 (0)	△ 253	△ 734	△ 987	6	△ 981	

注) () 内は、再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を外書きしたものの。

(単位：千円)

職員手当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	時間外勤務手当	管理職手当	期末勤勉手当	通勤手当	住居手当	児童手当
	本 年 度	804	1,353	1,000	0	5,539	176	0	240
	前 年 度	732	1,248	700	0	5,918	399	309	540
	比 較	72	105	300	0	△ 379	△ 223	△ 309	△ 300

2. 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考			
給 料	△ 253	給与改定に伴う増減分	386 令和7年人事院勧告に伴う増減分	386千円	職員の状況 本 年 度 3名 前 年 度 3名		
		昇給に伴う増減分	104 平均昇給率 1.0%	104千円			
		その他の増減分	△ 743 会計間異動に係る増減	△743千円			
職員手当	△ 734	制度改正に伴う増減分	211 期末勤勉手当 4.6月から4.65月へ引上げ	211千円			
		その他の増減分	△ 945	令和8年度各手当増減			令和8年度各手当支給人数
				扶養手当		72千円	扶養手当 2名
				地域手当	105千円	地域手当 3名	
				時間外勤務手当	300千円	時間外勤務手当 3名	
				管理職手当	0千円	管理職手当 0名	
				期末勤勉手当	△590千円	期末勤勉手当 3名	
				通勤手当	△223千円	通勤手当 2名	
	住居手当	△309千円	住居手当 0名				
	児童手当	△300千円	児童手当 2名				

3. 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たりの給与

区 分	一 般 職	
令和8年4月1日現在	平均給料月額 (円)	318,133
	平均給与月額 (円)	412,785
	平均年齢 (歳)	37.7
令和7年4月1日現在	平均給料月額 (円)	325,958
	平均給与月額 (円)	400,540
	平均年齢 (歳)	39.3

イ 初任給

区 分	一 般 職	国 の 制 度 職
大学卒	237,600円	232,000円
短大卒	225,600円	
高校卒	213,100円	200,300円

ウ 級別職員数

区 分	令和8年4月1日現在 一 般 職		令和7年4月1日現在 一 般 職		級別の標準的な職務内容
	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	
7 級	0	0.0	0	0.0	部長の職務
6 級	0	0.0	0	0.0	課長の職務
5 級	0	0.0	0	0.0	課長補佐の職務
4 級	1	33.3	2	66.7	主査の職務
3 級	2	66.7	1	33.3	副主査の職務
2 級	0	0.0	0	0.0	主事、技師の職務
1 級	0	0.0	0	0.0	主事補、技師補の職務
計	3	100.0	3	100.0	

エ 昇 給

区 分		本 年 度 一 般 職	前 年 度 一 般 職
職 員 数 (A)	(人)	3	3
昇給に係る職員数 (B)	(人)	3	3
号給数別内訳	1号 (人)	0	0
	2号 (人)	0	0
	3号 (人)	0	0
	4号 (人)	3	3
比 率 (B) / (A)	(%)	100.0	100.0

オ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、 職務の級等による 加算措置	備 考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.325 (1.2)	2.325 (1.2)	4.650 (2.4)	有	
前 年 度	2.300 (1.2)	2.300 (1.2)	4.600 (2.4)	有	
国の制度	2.325 (1.2)	2.325 (1.2)	4.650 (2.4)	有	

注) () 内は、再任用職員を外書きしたもの。

カ 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	無
国の制度	24.586875	33.27075	47.709	47.709	無

キ 地域手当

支 給 対 象 地 域	全地域
支 給 率 (%)	11
支給対象職員数 (人)	3
国の指定基準に基づく支給率 (%)	11

ク 特殊勤務手当

なし

ケ その他手当

区 分	国の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生(見込)額		当該年度以降の 支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	
太子町水洗便所改 造資金融資あっせ んに伴う損失補償	千円 回収不能元金、 利息及びその延 滞 利 息	—	千円 —	融資実行日 から 償還完了日 まで	千円 回収不能元金、 利息及びその 延 滞 利 息	千円 全額 営業 収益

令和7年度 太子町下水道事業会計予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

(単位:千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	121,898		
(2) 雨水処理負担金	351		
(2) その他営業収益	<u>1</u>	122,250	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	23,839		
(2) 総係費	25,208		
(3) 流域下水道維持管理負担金	52,981		
(4) 減価償却費	186,902		
(5) 資産減耗費	<u>1,377</u>	<u>290,307</u>	
営業損失			168,057
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	1		
(2) 補助金	88,110		
(3) 長期前受金戻入	93,474		
(4) 雑収益	<u>31</u>	181,616	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	17,098		
(2) 雑支出	<u>305</u>	<u>17,403</u>	<u>164,213</u>
経常損失			3,844
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	1		
(2) その他特別利益	<u>5,963</u>	5,964	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>55</u>	<u>55</u>	<u>5,909</u>
当年度純利益			2,065
前年度繰越欠損金			<u>1,991</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>74</u></u>

令和7年度 太子町下水道事業会計予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 構 築 物	4,488,805		
構築物減価償却累計額	<u>△ 922,458</u>	3,566,347	
ロ 機 械 及 び 装 置	119,766		
機械及び装置減価償却累計額	<u>△ 27,132</u>	92,634	
ハ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	10,301		
工具、器具及び備品減価償却累計額	<u>△ 1,854</u>	8,447	
有 形 固 定 資 産 合 計			3,667,428

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権		<u>391,680</u>	
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>391,680</u>
固 定 資 産 合 計			4,059,108

2. 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金

(2) 未 収 金

貸 倒 引 当 金

流 動 資 産 合 計

資 産 合 計

		14,637	
	27,384		
	<u>△ 500</u>	<u>26,884</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>41,521</u>
資 産 合 計			<u><u>4,100,629</u></u>

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ建設改良費等の財源に 充てる企業債	1,040,395		
企業債合計		1,040,395	
固定負債合計			1,040,395
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ建設改良費等の財源に 充てる企業債	151,733		
企業債合計		151,733	
(2) 未払金		0	
(3) 引当金			
イ賞与引当金	2,411		
引当金合計		2,411	
(4) 預り金		12,446	
流動負債合計			166,590
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,647,796	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 553,984	
繰延収益合計			2,093,812
負債合計			3,300,797

資 本 の 部

6. 資本金			799,759
7. 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ当年度未処分利益剰余金	74		
利益剰余金合計		74	
剰余金合計			74
資本合計			799,833
負債資本合計			4,100,630

令和8年度 太子町下水道事業会計予定損益計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日)

(単位:千円)

1. 営	業	収	益		
	(1) 下	水	道	使	用
				料	120,357
	(2) 雨	水	処	理	負
				担	金
					728
	(3) そ	の	他	営	業
				収	益
					1
					121,086
2. 営	業	費	用		
	(1) 管	渠	費	26,906	
	(2) 総	係	費	26,867	
	(3) 流	域	下	水	道
				維	持
				管	理
				負	担
				金	61,285
	(4) 減	価	償	却	費
					189,226
	(5) 資	産	減	耗	費
					547
					304,831
				営	業
				損	失
					183,745
3. 営	業	外	収	益	
	(1) 受	取	利	息	1
	(2) 補	助	金	90,213	
	(3) 長	期	前	受	金
				戻	入
					94,167
	(4) 雑	収	益	24	
					184,405
4. 営	業	外	費	用	
	(1) 支	払	利	息	15,259
	(2) 雑	支	出	735	
					15,994
				経	常
				利	益
					168,411
					△ 15,334
5. 特	別	利	益		
	(1) 過	年	度	損	益
				修	正
				益	1
	(2) そ	の	他	特	別
				利	益
					4,303
					4,304
6. 特	別	損	失		
	(1) 過	年	度	損	益
				修	正
				損	59
					59
					4,245
				当	年
				度	純
				利	益
					△ 11,089
				前	年
				度	繰
				越	利
				益	剰
				余	金
					74
				当	年
				度	未
				処	分
				利	益
				剰	余
				金	
					△ 11,015
					△ 11,015

令和8年度 太子町下水道事業会計予定貸借対照表

(令和9年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 構 築 物	4,570,706		
構築物減価償却累計額	<u>△ 1,075,836</u>	3,494,870	
ロ 機 械 及 び 装 置	119,219		
機械及び装置減価償却累計額	<u>△ 33,384</u>	85,835	
ハ 工 具、器 具 及 び 備 品	10,301		
工具、器具及び備品減価償却累計額	<u>△ 3,709</u>	6,592	
有形固定資産合計			3,587,297

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権		374,091	
無形固定資産合計			<u>374,091</u>

固 定 資 産 合 計 3,961,388

2. 流 動 資 産

(1) 現 金・預 金 22,028

(2) 未 収 金 28,762

貸 倒 引 当 金 △ 500 28,262

流 動 資 産 合 計 50,290

資 産 合 計 4,011,678

負 債 の 部

3. 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	969,208		
企 業 債 合 計		969,208	
固 定 負 債 合 計			969,208
4. 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	151,363		
企 業 債 合 計		151,363	
(2) 未 払 金		13,811	
(3) 引 当 金			
イ賞 与 引 当 金	2,319		
引 当 金 合 計		2,319	
(4) 預 り 金		0	
流 動 負 債 合 計			167,493
5. 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金		2,677,617	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 648,152	
繰 延 収 益 合 計			2,029,465
負 債 合 計			3,166,166

資 本 の 部

6. 資 本 金			856,527
7. 剰 余 金			
(1) 利 益 剰 余 金			
イ当年度未処理欠損金	11,015		
利 益 剰 余 金 合 計		△ 11,015	
剰 余 金 合 計			△ 11,015
資 本 合 計			845,512
負 債 資 本 合 計			4,011,678

注 記 表

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

構築物 50年

機械及び装置 20年

(2)無形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

施設利用権 45年

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職手当は、「職員の退職手当の負担に関する協定書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2)賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は519,945千円である。

2 引当金の取崩し

(1)貸倒引当金の取崩し

令和8年度において、債権100千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金100千円の取り崩しを予定している。

(2)賞与引当金の取崩し

令和8年度において、期末・勤勉手当及びそれらに係る法定福利費として6,624千円を支出するため、賞与引当金2,411千円を取り崩す。

予 算 参 考 資 料

令和8年度 太子町下水道事業会計予算明細書

収 益 的 収 入

(款)1. 下水道事業収益

(単位:千円)

項	目	節	予 定 額	説 明	
1.営業収益			133,122		
	1.下水道使用料		132,393		
		下水道使用料	132,393	下水道使用料	132,393
	2.雨水処理負担金		728		
		雨水処理負担金	728	雨水処理負担金	728
	3.その他営業収益		1		3
手数料		1	受益者負担金督促手数料	1	
2.営業外収益			184,397		
	1.受取利息		1		
		預金利息	1	預金利息	1
	2.補助金		90,213		
		国庫補助金	8,080	社会資本整備総合交付金	8,080
		他会計補助金	82,133	一般会計補助金	82,133
	3.長期前受金戻入		94,167		
		長期前受金戻入	94,167	長期前受金戻入	94,167
	4.雑収入		16		
		その他雑収益	16	雑収益	16
3.特別利益			4,734		
	1.過年度損益修正益		1		
		過年度損益修正益	1	過年度損益修正益	1
	2.その他特別利益		4,733		
その他特別利益		4,733	その他特別利益	4,733	

収 益 的 支 出

(款) 1. 下水道事業費用

(単位:千円)

項	目	節	予 定 額	説 明	
1. 営業費用			313,213		
	1. 管渠費		27,883		
		動力費	1,261	マンホールポンプ動力費	1,261
		通信運搬費	363	マンホールポンプ緊急通報電話料	363
		賃借料	8	マンホールポンプ配電盤土地賃借料	8
		修繕費	2,000	排水施設等修繕費	2,000
		委託料	4,772	下水道台帳管理システム保守委託料	500
				マンホールポンプ点検委託料	3,800
				管渠清掃委託料	472
		材料費	349	材料費	349
		負担金	17,130	南河内4市町村広域化事業負担金	17,130
	工事請負費	2,000	排水施設等改修工事	2,000	
	2. 総係費			28,143	
		給料	6,763	給料	6,763
		手当	3,865	扶養手当	156
				地域手当	762
				時間外勤務手当	700
				期末勤勉手当	1,942
				通勤手当	125
				児童手当	180
		賞与引当金繰入額	1,307	賞与引当金繰入額(手当)	1,088
				賞与引当金繰入額(法福)	219
		法定福利費	1,970	職員共済組合	1,970
旅費		28	職員旅費	28	
備用品費	28	消耗品費	28		
通信運搬費	11	郵便料	11		
委託料	13,816	下水道使用料徴収事務委託料	12,361		
		公営企業経営支援人材ネット委託料	880		

(款)1. 下水道事業費用

(単位:千円)

項	目	節	予 定 額	説 明
				企業会計システム保守委託料 575
		保険料	32	賠償責任保険 32
		研修費	33	職員研修費 33
		貸倒引当金繰入額	100	貸倒引当金繰入額 100
		報奨費	100	一括納付報奨金 100
		負担金	90	大阪府下水道協会会費 6
				大阪府下水道事業促進協議会会費 10
				日本下水道協会会費 74
	3.流域下水道		67,414	
	維持管理負担金	負担金	67,414	流域下水道維持管理負担金 67,414
	4.減価償却費		189,226	
		有形固定資産減価償却費	161,485	構築物 153,378
				機械及び装置 6,252
				工具器具及び備品 1,855
		無形固定資産減価償却費	27,741	施設利用権 27,741
	5.資産減耗費		547	
		固定資産除却費	547	固定資産除却費 547
2.営業外費用			20,259	
	1.支払利息		15,259	
		企業債支払利息	15,256	下水道事業債利息 15,256
		一時借入金支払利息	3	一時借入金支払利息 3
	2.消費税及び地方消費税		5,000	
		消費税及び地方消費税	5,000	消費税及び地方消費税 5,000
3.特別損失			65	
	1.過年度損益修正損		65	
		過年度損益修正損	65	過年度損益修正損 65
4.予備費			400	
	1.予備費		400	
		予備費	400	予備費 400

資 本 的 収 入

(款) 1. 資本的収入

(単位:千円)

項	目	節	予 定 額	説 明	
1.企業債			81,600		
	1.企業債		81,600		
		企業債		81,600	公共下水道事業債 46,000
					流域下水道事業債 11,100
					資本費平準化債 16,700
			その他企業債 7,800		
2.他会計出資金			56,768		
	1.他会計出資金		56,768		
		一般会計出資金	56,768	一般会計出資金 56,768	
3.国庫補助金			32,120		
	1.国庫補助金		32,120		
		国庫補助金	32,120	社会資本整備総合交付金 32,120	
4.負担金			682		
	1.負担金		682		
		受益者負担金	681	受益者負担金 681	
		工事負担金	1	その他工事負担金 1	

資 本 の 支 出

(款) 1. 資本の支出

(単位:千円)

項	目	節	予 定 額	説 明	
1.建設改良費			100,188		
	1.管渠整備費		89,021		
		給料	4,719	給料	4,719
		手当	4,159	扶養手当	648
				地域手当	591
				時間外勤務手当	300
				期末勤勉手当	2,509
				通勤手当	51
				児童手当	60
		法定福利費	1,873	職員共済組合	1,873
		旅費	6	職員旅費	6
	印刷製本費	20	印刷製本費	20	
	委託料	13,698	春日地区下水道面整備実施設計委託	13,698	
	工事請負費	64,546	排水施設等整備工事	64,546	
2.流域下水道建設負担金		11,167			
	負担金	11,167	流域下水道建設負担金	11,167	
2.企業債償還金			153,157		
	1.企業債償還金		153,157		
		企業債償還金	153,157	下水道事業債	153,157